



団体名	事業等の名称	事業実績の概要				交付決定 年月日	交付金額 (単位:円)
		事業の目的	事業の実績	事業の成果	事業実施団体による自己評価		
上溝クリーンクラブ	上溝美化運動推進	子ども会老人会等あらゆる団体の加入はじめ、自治会の会員を増やすべく、仲間作りの一環として、誘い込みに心がけ、声かけ運動として本町自治会では、体操、カラオケ同様花植えも、関心を持ってほしい。	上溝商店街の一部に花を植えたプランター41個を歩道に並べ、道行く人々に「きれいにして頂きありがとう」の声を掛けて頂いた。1年を通じて花を植え管理しまちを彩った。	子ども会、老人会を含めて、花植えを介してみんなで協力し、街路が明るくなり、何より子どもの賑わう声が頼もしい。まちをきれいにして、いつでもきれいにする場所と習慣付けが一番大切なことで、そのきっかけになっていると思う。	当初の美化運動に伴う実績は、かねてしていると自負している。協力心も芽生え、子ども会をはじめ多くの人に協力頂き、店先のプランターに水やりを協力して頂く店もある。今後も継続して行きたい。	H24.5.7	59,000
上溝地域交流会	伝統文化を通して地域をつなぐ	人と人とのつながりや世代間の交流が薄れている現在、まず、近くの人々を知ることにより少しずつ「理解」～「つながり」へと進めたい。	地域のサロン活動に参加するなど、茶道を通じた人々の交流の促進を行った。 子育てサロン(10回)、ふれあいサロン(3回)、公民館お茶の教室(1回)、保育園お茶会(1回)、自治会秋祭り	幼児から小中学生の参加者が多く来てきていることは、関心の高まりを実感している。礼儀作法だけでなく、人を思いやる気持ちを大切に出来たことが少しずつつながっている。 年配の方も世代を超えた交流を楽しみにしている。	手探りで立ち上げた「上溝地域交流会」も3年が経過し、目指す方向、交流の輪が幼児や小中学生から大人へと確実に広がっていると実感しています。伝統文化、美しい日本の言葉など、伝えて行くことの大切さを学んで行く中で、各自が自分のまわりに伝えて行く、その繰り返しでした。この灯を今後も灯し続けて行きます。交付金をいただいたことで、事業の将来が開けて来たと思います。	H24.5.7	70,000
インフォ上溝実行委員会	上溝まちづくり大会	地区内の人々が上溝の将来を考え、行動する契機とする。	まちづくり大会の開催 第一部音楽祭 上溝中学校吹奏楽部、上溝南中学校吹奏楽部、上溝高校吹奏楽部、上溝南高校吹奏楽部、アンサンブルまゆ・相模グリーンハーモニー(合唱)による合同演奏 上溝オリジナル吹奏楽曲「上溝～真夏の熱狂」初演 第二部まちづくりフォーラム 多摩美術大学生によるまちづくり提案、学識経験者等による意見交換	音楽祭には、地域の100名を超える中高生が参加。若い世代がまちづくりを意識する機会となった。また普段は交流するこのない地域の学校、サークルなどが一つの行事に取り組むことで一体感が生まれるなど、多様な参画による取り組みの意義を確認することができた。 フォーラムでは多摩美術大学の学生が上溝のまちづくりを提案。住民では気づかない魅力が引き出され、まちづくりの大きなヒントになった。	音楽祭では、演奏者、観客も一様に大きな感動を得ることができた。これは単に演奏によって生まれたものではなく、「地域のために」、「地域が一つに」という思いが重なったことによると思われる。 フォーラムでは、多くのまちづくりのヒントが提示されたが、これらは上溝の住民がまちづくり活動を一歩踏み出す大きな力となると思われる。 こうしたことから、まちづくり大会は非常に意義深いものとなったと考えている。	H24.5.7	2,430,000

